

令和4年度定例会9月会議開会挨拶（令和4年9月13日開催）

令和4年度定例会9月会議の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染は、想像を絶する経過を辿り、新たな変異種の続出で未だ終息が難しい状況が続いております。

政府は、経済社会活動との両立に向けて、「療養期間短縮の措置を感染者増でも継続する」など緩和策に苦慮しておりますが、町内の感染状況は、8月から増加傾向にあり、今後、インフルエンザの発症時期と重なることから、感染予防の基本となる、「三密」をできるだけ避けること、「手洗い・うがい・消毒」の連行を「新生活習慣」と位置づけ、町民に、さらに周知徹底していかねばなりません。

本9月会議は、各会計の決算等を審議する重要な議会でもあります。

決算については、審査特別委員会で審議することとなりますが、決算審査に合わせて、まちづくり基本条例に規定し、該当する全ての事業を対象とした事務事業評価も示されております。

議会としても、議会基本条例に重要な役割としてチェック機能の強化を規定、事業計画の精度向上、執行の適正化、政策形成過程の情報共有化を図る一環として、議員・議会の評価を示し、総合計画実施計画・新年度予算へ評価意図の反映を目指す大事な検証と位置付けられております。

新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響は、各般にわたり非常に大きく、正常時への回復には、相当の時間と財政負担を要するものと推察されますし、長期化するロシアのウクライナ侵攻が誘引となる経済変動による異常な物価上昇も懸念要因となっております。

特に、地方公共団体を取り巻く財政運営環境が、さらに厳しくなることを念頭に、諸計画の推進を慎重に図っていかねばなりません。

議員各位には、諸事情を勘案の上、今議会もまた、活発な討議が展開されますことを願っております。

稲穂も色づき秋模様となつてまいりました。朝晩は、徐々に冷えてまいります、出席者各位には、お体ご自愛の上、本会議の議事運営にご協力を頂きますよう、お願い申し上げます開会の挨拶と致します。